

事業完了（廃止等）報告書

調査研究期間等

調査研究期間	令和元年5月30日 ~ 令和2年3月13日
調査研究事項	《委託研究Ⅳ》 ア 広報・相談体制の充実に関すること ウ 教職員研修に関すること
調査研究のねらい	《委託研究Ⅳ》 1 広報活動の充実を図るための方法、広報紙の内容と設置場所等の研究・検討を行い、入学対象者の多くに中学校夜間学級の教育内容を周知する。 2 先進校視察や研修会参加、講師を招聘しての研修会などにより、中学校夜間学級教員としての資質向上を図る。
調査研究の成果	《委託研究Ⅳ》 1 広報用リーフレット（A4版3つ折り）の内容を見直し、夜間学級の教育活動がより分かりやすく改訂したものを作成した。足立区内中学校34校すべてに訪問して不登校の実態調査を行うとともに広報活動を行い、区内関係機関、関係団体、駅などの公共施設に入学案内資料を設置した。 2 全国夜間中学校研究会へ参加し、指導法などについての意見交換を行い、自校での指導に生かした。また、校内研修会を2回実施し、足立区内の不登校の現状や教科学習につなげる日本語指導について学び、教員の資質向上を図った。

調査研究の成果について

- 1 広報用リーフレット（A4版3つ折り）の内容を見直し、夜間学級の教育活動がより分かりやすく改訂したものを作成した。区内関係機関、関係団体、駅などの公共施設に入学案内の資料を設置し、入学生確保につなげることができた。

足立区内中学校34校すべてに訪問し、不登校の実態調査を行うとともに広報活動を行った。説明を受けた教員を通して、今年度末に卒業予定の不登校傾向の生徒へ夜間学級の情報が届き、学校見学や入学相談を通して、夜間学級への入学を希望する生徒が出てきた。

- 2 全国夜間中学校研究会へ参加し、指導法などについての意見交換を行い、自校での指導に生かした。

また、外部から講師を招へいし、校内研修会を2回実施した。足立区内の不登校の現状を把握し、こども支援センターや他の教育機関との連携をどのように進めていくか、また、日本語指導が必要な生徒に対する教科学習につなげる指導について学び、教員の資質向上を図った。